

# お宝発見！箕輪城跡

下野市のお宝のひとつ 箕輪城跡を紹介します。

箕輪城跡は、中世の山城としての歴史資産ですが、神社の鎮守の森でもあります。また、周りに集落があることから、昔は里山とした使われてきた可能性もあり、様々な歴史的背景のつまったヤマ（平地林）です。

姿川沿いに整備された蔓巻公園（つるまきこうえん）は、周りにのどかな田園風景が広がり市民の憩いの場となっています。北方に男体山、東方に筑波山、西方に太平洋、南方には運が良ければ遠く霊峰富士山を望むことができる緑豊かな公園です。

蔓巻公園の北側には箕輪城跡があります。箕輪城については築城年代や城主が正確にはわかっていませんが、国分寺一带の領主であった小山氏によって築かれたといわれています。

姿川西岸の河岸段丘上に在る城からは、石橋・小山方面を羨望できました。

箕輪城跡は雑木林に囲まれており、ひんやりとした空気の中に生い茂った樹木の中央には磐裂根裂神社（いわさくねさくじんじゃ）が静かに佇んでいます。



蔓巻公園や箕輪城跡他にも下野市にはすてきな自然や緑がいっぱいあるよ。そして森林は生物多様性を確保する貴重な資源でもあるんだ。だれもが自然にふれあい緑を楽しむことができるようにみんなで今ある自然をきれいに管理できると良いね！



箕輪城跡は関東ふれあいの道のルート上にあります。

「関東ふれあいのみち」(首都圏自然歩道)は、関東地方の一都六県をぐるりと一周する長距離自然歩道で、美しい自然を楽しみながら、田園風景、歴史や文化遺産にもふれあえる道です。



蔓巻公園



箕輪城跡地図

国分寺町史より



箕輪城跡への入口

箕輪城跡崖線



つながつテルね！

前文

(前文一部抜粋)

これからは、自然・歴史・文化などの恵まれた下野市の特性を更にかし、人びとの営みを次世代へ引き継がなければなりません。